

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成25年7月4日(2013.7.4)

【公開番号】特開2011-246745(P2011-246745A)

【公開日】平成23年12月8日(2011.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-049

【出願番号】特願2010-118645(P2010-118645)

【国際特許分類】

C 25 D 21/12 (2006.01)

【F I】

C 25 D 21/12 C

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月22日(2013.5.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基材にめっきを形成しためっき見本材と、

前記めっき見本材におけるめっきの物性を記録した物性記録媒体とを備えることを特徴とする金属被膜見本キット。

【請求項2】

前記物性が、前記めっきの電気的特性、熱的特性、物理的特性、機械的特性及び／又は化学的特性である請求項1に記載の金属被膜見本キット。

【請求項3】

前記基材は、めっきをされる部位が鏡面加工、サンドブラスト加工及びヘアライン加工されて成る部位に分かれている請求項1又は2に記載の金属被膜見本キット。

【請求項4】

前記めっき見本材の観察用鏡を備える請求項1～3のいずれか1項に記載の金属被膜見本キット。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

この発明は、金属被膜見本キットに関し、特に詳しくは、めっきの色に基づいてそのめっきの物性を容易に認識することができる金属被膜見本キットに関する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

前記課題を解決するための手段としては、

(1) 基材にめっきを形成しためっき見本材と、

前記めっき見本材におけるめっきの物性を記録した物性記録媒体とを備えることを特徴とする金属被膜見本キット、

(2) 前記物性が、前記めっきの電気的特性、熱的特性、物理的特性、機械的特性及び／又は化学的特性である請求項1に記載の金属被膜見本キット、

(3) 前記基材は、めっきをされる部位が鏡面加工、サンドブラスト加工及びヘアライン加工されて成る部位に分かれている(1)又は(2)に記載の金属被膜見本キット、並びに、

(4) 前記めっき見本材の観察用鏡を備える(1)～(3)のいずれか1つに記載の金属被膜見本キット。